

「第43回沖縄の産業まつり」の取り組みについて

1. 日時 令和元年10月25日（金）～27日（日） 午前10時～午後7時
2. 場所 那覇市奥武山公園 県立武道館アリーナ棟
3. 主催者 沖縄の産業まつり実行委員会
4. 出展主体
 - ①主体機関： 沖縄産学官イノベーション協議会
 - ②事務局： 琉球大学地域連携推進機構産学官連携部門
沖縄総合事務局経済産業部地域経済課
 - ③出展予定機関（下記の沖縄産学官イノベーション創出協議会メンバーへ出展募集中）
 - ・企業、経済団体（沖縄振興開発金融公庫、コザ信用金庫、沖縄銀行、琉球銀行、
沖縄工業連合会、沖縄海邦銀行、バイオ・サイト・キャピタル、
沖縄TLO）
 - ・大学、研究機関（琉球大学、沖縄国際大学、沖縄高専、沖縄能開大、OIST、女子短大）
 - ・支援機関（トロピカルテクノプラス、沖縄県健康産業協議会、沖縄県情報産業
協会、沖縄県発明協会、科学技術振興センター、中小企業基盤整備機
構、沖縄県産業振興公社、南西地域産業活性化センター、沖縄県環境・
エネルギー研究開発機構、沖縄ITイノベーション戦略センター）
 - ・行政等（沖縄県（企画部・商工労働部）、沖縄総合事務局、工業技術センター）
5. 企画概要 沖縄産学官イノベーション創出協議会では、沖縄地域のイノベーションについて県民に幅広く周知広報を行うこととしていることから、沖縄のイノベーション創出を県民にわかりやすく紹介するため、県内関係機関が一体となって、下記テーマの下、ブース出展等を行う。
「テーマ： 沖縄のイノベーション創出に向けて」
6. 出展内容
 - ①ミニ・オープンラボ（6テーマ程度）

「沖縄のイノベーション創出に向けて」におけるパネル展示
大学等の研究機関の保有技術や研究成果等を展示し、沖縄の新しい知の現場を紹介する。併せて、企業等の共同研究、技術移転の成果を展示し、大学の知を活用した沖縄の新しい産業の芽を紹介する。
※1ブース、A1ポスター2枚掲示可能
 - ②こども科学実験室（2テーマ程度）

小中学生および親子を対象に、大学、沖縄高専、TLO および企業等による実験教室や体験ワークショップ等を開催する。
実験室（別スペース）は設置せず、中央ステージ前を活用する。
※時間は約1時間～1時間30分程度を予定